学校番号	４１３

平成 31 年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ(数Ⅲα)	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	数学Ⅲ　Advanced　（東京書籍）						
副教材等	Advanced Buddy 数学Ⅲ PRIME　　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対してまず自分で考えることが大切ですが、周囲の人と意見交換してともに考え、教えあったりすることも大切です。
・問題集用のノートを用意してください。
テストごとに提出してもらいます。一週間や単元毎など、授業で進んだところまで、ただ答えを求めるのではなく、途中式や考え方も書き、各自で答え合わせをし、理解しておくことが基本です。
・数学は、答えに至るまでの過程が大切なので途中式は必ず書くようにします。
その際､自分で解答を見ても理解できない問題は､必ず友人や先生に聞き解決することが大切です。

2　学習の到達目標

極限、微分法や積分法について基礎的なことから応用までの知識や技能を習得します。
また、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにします。さらに、それらを活用する態度を身に付けることを目標とします。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:数学的な見方や考え方	c:数学的な技能	d:知識・理解
観点の趣旨	極限、微分法や積分法の考え方に**関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察**に活用しようとする。	**事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して**、極限、微分法や積分法における**数学的な見方や考え方を身に付けている。**	極限、微分法や積分法において、**事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。**	極限､微分法や積分法における**基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し､知識を身に付けている。**
評価方法	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 観察等	定期テスト プリント課題 課題ノート提出 観察等	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期 中間	数列の極限・関数の極限	数列の極限	○		○	○	a:極限について関心をもち、それらを極限の考察に活用しようとしている b:極限の式とグラフを関連付けて考察することができる。 c:与えられた極限の式を因数分解や有理化することで、極限の式の性質に基づいてその結果を求めることができる。 d:極限の式やグラフの特徴について理解している。	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等
		無限級数		○	○	○		
		関数の極限	○		○			
		三角関数と極限		○		○		
1学期 期末	微分法・微分法の応用	微分係数といろいろな関数の導関数	○	○			a:　f (x)の導関数について関心をもち、それらを導関数の考察に活用しようとしている。 b: 導関数の定義に基づいて微分係数の値の変化ついて考察することができる。 c:導関数の式を用いて、いろいろな関数の最大値・最小値を求めることができる。 d:いろいろな関数の最大値・最小値とその求め方について理解している。	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等
		接線の方程式	○	○		○		
		関数の最大･最小	○		○	○		
2学期 中間	微分法のいろいろな応用・積分法	方程式,不等式への応用	○	○		○	a: いろいろな関数とそのグラフについて関心をもち、それらの事象の考察に活用しようとしている。 b:いろいろな関数の式とグラフを関連付けて考察することができる。	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等
		不定積分			○	○		

		定積分	○	○	○	○	c: 与えられた関数の式を因数分解や有理化することで、積分の性質に基づいてその結果を求めることができる。 d: 与えられた関数の特徴を捉え、解く方法を問題に応じて変えていくことを理解している。	
2学期 期末	積分法の応用・まとめ	面積と体積	○	○	○	○	a:与えられた関数とそのグラフについて関心をもち、定積分の解について考察しようとしている。 b: 与えられた関数と条件よりグラフを用いて考察することができる。 c:曲線で囲まれた面積や曲線の長さを求めることができる。 d: 与えられた関数のグラフと x 軸、y 軸の位置関係と求める面積や長さとの関係を理解している。	確認テスト プリント課題 課題ノート提出 定期テスト 観察等
		曲線の長さ			○	○		
3学期		数学Ⅲの内容を整理して、復習する。また発展的な問題に取り組んでいく。	○	○	○	○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:数学的な見方や考え方
c:数学的な技能　　d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。